



鉄砲伝来と
宇宙へはばたくまち

広
報

みなみたね

2019

4

No.717



種子島ロケットコンテスト

Cansat 競技の様子

(平成31年3月8日撮影：関連記事 12 ページ)

南種子町福祉事務所が4月1日から開設されました

福祉事務所とは、社会福祉法で都道府県と市に設置が義務付けられている福祉業務を行う事務所です。町村では、条例で設置することができるとなっていますが、鹿児島県内では昨年度までに2町に設置されており、平成31年4月から南種子町と十島村で新たに開設されました。

これまで、生活保護や児童扶養手当などは町が申請を受け付け、鹿児島県が支給決定し給付を行ってきましたが、町に福祉事務所が設置されたことにより、窓口での相談から支給決定、給付を町で一元的に行うことができます。そのため、これまでより迅速な対応ができ、従来から町で実施していたほかの福祉サービスとの連携強化が図られます。また、個人の実情に応じたきめ細かい対応ができるようになります。

町福祉事務所が行う業務

生活保護の決定・実施等

生活に困窮している人の健康で文化的な最低限度の生活を保障するため、生活保護の申請の受付や決定を行います。また、各種の福祉制度の紹介や、利用手続きなどについて相談を受け付けます。

児童扶養手当の認定・支給等

ひとり親等の児童の健全な成長を支援するため、手当での認定や支給、相談業務を行います。

助産施設・母子生活支援施設への入所措置等

経済的な理由により入院出産が困難な妊産婦や、家庭に事情のある母子に対して、相談業務や施設入所の認定を行います。

障害児福祉手当の認定・支給等

20歳未満で著しく重度の障がいがあり、日常生活において常

時特別な介護を必要とする在宅生活をされる方に、手当の認定や支給、相談業務を行います。

特別障害手当の認定・支給等

20歳以上で著しく重度の障がいがあり、日常生活において常時特別な介護を必要とする在宅生活をされる方に、手当の認定や支給、相談業務を行います。

生活困窮者自立に関する業務

生活困窮者に対し、自立するための相談支援等の業務を行います。



4月からのサービスの流れ

申請者

町

①申請

②支給決定

③給付

- 住民の皆様はこれまでと同様の相談・申請等を行います。
- 相談・申請は町で受け付けます。その後内容等の確認を行い、町で支給に関する決定を行います。
- 決定事項に基づき、町から直接給付等を行います。

◆問い合わせ先

南種子町福祉事務所

(役場保健福祉課内)

☎ 26 11111 (内線134)

4月は統一地方選挙の月です！

鹿児島県議会議員選挙

4月7日（日）午前7時から午後6時まで

南種子町長選挙・南種子町議会議員選挙

4月21日（日）午前7時から午後6時まで

各地区投票所		
投票区	地区	投票会場
第1投票区	上中	南種子町立中平小学校体育館
第2投票区	島間	南種子町自然の家体育館
第3投票区	西之	西之地区公民館
第4投票区	荃永	荃永地区公民館
第5投票区	平山	南種子町立平山小学校体育館
第6投票区	下中	南種子町立花峰小学校体育館
第7投票区	西海	西海地区公民館
第8投票区	長谷	長谷地区公民館

「明るい選挙」の実現でああなたの声を政治に正しく反映させましょう。

■三不運動

- 贈らない
- 求めない
- 受け取らない

政治家が選挙区内の有権者にお金や物を贈ることは、法律で禁止されています。

また、有権者が求めたも受け取ってもいけません。

これらに違反すると罰せられます。

県議会議員選挙

●告示 3月29日（金）

●選挙人名簿登録基準日 3月28日（木）

●有権者

平成13年4月8日までに出生した者で、平成30年12月28日以前からの居住者。

※他県へ転出したときは、その時点で選挙権がなくなります。

期日前投票および不在者投票について

期日前投票ができる方

●投票日当日、職務または業務（仕事、家事、学業、冠婚葬祭等）に従事する方。

●右記以外での用事（旅行、レジャー等）で投票所の区域にいない方。

●投票日当日、出産・手術等により歩行困難であると見込まれる方。

不在者投票ができる方

●長期出張等で他市町村に居住している方。

●町外へ転出して間もない方（県

南種子町長・町議会議員選挙

●告示 4月16日（火）

●選挙人名簿登録基準日 4月15日（月）

●有権者

平成13年4月22日までに出生した者で、平成31年1月15日以前からの居住者。

※他市町村へ転出したときは、その時点で選挙権がなくなります。

議選のみ。

期日前投票・不在者投票日時

●県議会議員選挙

・3月30日（土）～4月6日（土）

●町長選挙および町議会議員選挙

・4月17日（水）～20日（土）

期日前投票場所・時間

・役場研修センター

1階 西側会議室

・午前8時30分～午後8時

問い合わせ先

町選挙管理委員会

☎ 11111（内線210）

平成31年第1回 町議会定例会

平成31年第1回町議会定例会が3月6日（水）から20日（水）までの会期中で開かれ、行政報告や一般質問などが行われた他、平成31年度一般会計当初予算などの議案が審議されました。

行政報告

宇宙留学生の受入状況について

本留学制度は、複式学級の解消や学級数の維持、地域の活性化等に大いに貢献し、日本一の山村留学制度として充実発展してきているところであり、これまでに715人の留学生を受け入れてきた。

平成31年度第24期宇宙留学生については、157人の児童生徒の応募の中から、関係者の協力により里親留学36人、家族留学19人、合計55人の受け入れを決定した。小学校では、荃南小学校8人、西野小学校8人、大川小学校8人、島間小学校9人、平山小学校6人、花峰小学校8人、長谷小学校4人となっており、第24期から南種子中学校に

も4人を受け入れることとなっている。

今後も、地元の子どもたちと留学生の子どもたちが互いに切磋琢磨しながら、勉強や運動に取り組むことで大きな教育の相乗効果が期待されるものと考えている。

条例案件

町長等の給与等に関する条例の特例に関する条例制定

町長、副町長および教育長の給料を10%減額するもの。

南種子町ひとり親家庭等医療費助成に関する条例の一部を改正する条例制定

所得税法等の一部改正に伴い、所要の規定を改正するもの。

南種子町介護保険条例の一部を改正する条例制定

地域支援事業の任意事業の範囲が明確化されたことに伴い、条例改正するもの。

南種子町国民健康保険税条例の一部を改正する条例制定

国民健康保険法施行令の一部改正に伴い、所要の規定を改正するもの。

予算案件

平成30年度南種子町一般会計補正予算（第5号）

各事業の確定および実績見込みにより所要額を補正するもので、1億7252万9千円を減額し、総額62億4625万2千円とするもの。

平成30年度南種子町国民健康保険事業勘定特別会計補正予算（第4号）

各事業の確定および実績見込みにより所要額を補正するもので、3132万5千円を追加し、総額9億1057万8千円とするもの。
平成30年度南種子町簡易水道事業特別会計補正予算（第4号）

各事業の確定および実績見込みにより所要額を補正するもので、600万3千円を減額し、総額4億4632万5千円とするもの。

平成30年度南種子町介護保険特別会計補正予算（第4号）

各事業の確定および実績見込みにより所要額を補正するもので、1022万円を減額し、総額6億9592万5千円とするもの。
平成30年度南種子町後期高齢者医療保険特別会計補正予算（第4号）

各事業の確定および実績見込みにより所要額を補正するもので、50万9千円を追加し、総額9100万円とするもの。

人事案件

人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて

法務大臣が任命する人権擁護委員上山幸夫氏（上中）の推薦について、議会の意見を求めるもの。

平成31年度当初予算

一般会計 歳出歳入総額

56億7,300万円

(前年度当初予算比 4.0%の増)

■歳入

区 分		予 算 額	構成比	区 分		予 算 額	構成比
自主財源	町 税	7億3,458万8千円	12.9%	依存財源	地方交付税	21億9,000万0千円	38.6%
	繰 入 金	4億8,731万6千円	8.6%		町 債	6億7,360万0千円	11.9%
	諸 収 入	1億1,850万1千円	2.1%		国県支出金	10億8,460万2千円	19.1%
	そ の 他	2億0,739万3千円	3.7%		そ の 他	1億7,700万0千円	3.1%

■歳出（目的別）

区 分	予 算 額	構成比
総 務 費	7億7,334万6千円	13.6%
民 生 費	9億6,258万4千円	17.0%
衛 生 費	4億6,887万5千円	8.3%
農林水産業費	5億9,713万0千円	10.5%
土 木 費	4億7,174万6千円	8.3%
消 防 費	1億9,674万0千円	3.5%
教 育 費	9億9,451万8千円	17.5%
公 債 費	6億9,267万9千円	12.2%
諸 支 出 金	3億2,159万7千円	5.7%
そ の 他	1億9,378万5千円	3.4%

■歳出（性質別）

区 分	予 算 額	構成比
義務的経費	人件費	10億2,319万0千円 18.0%
	扶助費	5億7,838万6千円 10.2%
	公債費	6億9,267万9千円 12.2%
投資的経費	普通建設事業費	9億7,776万5千円 17.2%
	災害復旧事業費	221万1千円 0.0%
その他経費	物件費	9億2,991万1千円 16.4%
	維持補修費	1億1,418万3千円 2.0%
	補助費等	9億7,945万3千円 17.3%
	繰出金	3億1,836万7千円 5.6%
	その他	3,685万5千円 0.7%
予 備 費		2,000万0千円 0.4%

■特別会計

会 計 名	予 算 額	会 計 名	予 算 額
国 民 健 康 保 険	8億3,640万0千円	後期高齢者医療保険	8,775万0千円
介 護 保 険	6億6,987万3千円		

南種子町生涯学習大会を開催しました

2月24日(日)、町福祉センターにおいて、第35回南種子町生涯学習大会が開催されました。

本町では「町民1人、1学習、1スポーツ、1ボランティア」を推進し、活力と潤いに満ちた住みよいまちづくりをめざして、「みなみたね町民大学」を設置しています。

本大会は、みなみたね町民大学中央講座である「生涯学習講座」の学習成果発表の場として開催しています。

オープニングでは、本町と友好都市の秋田県大館市の皆様による秋田県大館市指定無形民俗文化財の「代野番楽^{だいのばんがく}」を披露していただきました。

開会行事終了後、さわやか子供表彰授賞式、表彰伝達、子どもの主張作文発表や高齢者学級、家庭教育学級の活動報告のほか、初級英会話講座、太極拳講座、ストリートダンス講座の学習成果発表が行われました。

題して、NPO法人霧島食育研究会千葉しのぶ理事長による講演が行われ、現代の若者の食生活にかかわる深刻な問題に焦点を当てて、理事長自らが地域の「食」に目を向け、地域での食の大切さや、「自分の食べるものは自分で作る」ことの大切さについてご講演いただきました。



オープニングを飾った「代野番楽」

子どもの主張作文発表



小嶋悠暉さん(望南小)



目高星那さん(南種子中)

※受賞作品は本紙8～9ページに掲載。



ストリートダンス講座の発表



太極拳講座の様子



NPO法人霧島食育研究会 理事長千葉しのぶ先生

各 種 表 彰

○熊毛地区社会教育関係優良団体表彰

宝満神社赤米お田植え祭り保存会

国指定重要無形民俗文化財「種子島宝満神社の御田植祭」の保存伝承を図るため、平成10年に設立された保存会。保存会長を中心に、大変充実した文化伝承活動・社会教育活動を展開されており、赤米の田植え、稲刈りなどの行事に合わせて計画的に活動を実施されている。赤米という伝統文化を生かした特徴的な活動がなされており、国重要文化財に指定されるなど、内外の評価も高く、その取り組みが認められた。

○熊毛地区子ども会育成連絡協議会優良団体表彰

本東 孝治 氏

「地域全体で子どもを育てる」という環境作りがしっかりとされている下中地区において、10年以上指導者として子どもたちの健全育成に尽力された。

また、地域の特色を生かしたお田植え祭への参加や六月灯参加、地域内での夏キャンプなど、子どもたちへ主体性を持たせながら活動をするための中心的役割を担ってきた。

郷土の大切さを伝え、子どもたちの健全育成に多大に貢献されたことが認められた。

○南種子さわやか子供表彰（敬称略）

区 分	学校・学年	氏 名	区 分	学校・学年	氏 名
読書賞	荃南小・5年	島崎 克彦	学芸賞	平山小・6年	坂口 獅道
	西野小・6年	濱田 陸杜		平山小・6年	山口 姫佳
	中平小・1年	西園 歩翔		長谷小・6年	富久 夢
	中平小・3年	澤田 ひまり		中平小・2年	寺田 紅垂
	南種子中・3年	福島 頼音		中平小・3年	長田 怜翔
スポーツ賞	西野小・6年	越野 ひすい		中平小・4年	荒木 圭哉
	島間小・6年	柳田 大輝		中平小・5年	雨田 悠太郎
	中平小・6年	塚田 虎翼		中平小・6年	澤田 鉄平
	南種子中・3年	河野 翔太		南種子中・3年	白田 美理
	南種子中・3年	立石 優羽		南種子中・3年	日高 千尋
	種中央高・3年	井上 聖也		南種子中・3年	本山 美咲
	種中央高・3年	立石 滯		種中央高・3年	日高 奈々
	種中央高・3年	高田 浩介	メディア賞	種中央高・3年	西園 瑞輝
リーダー賞	花峰小・6年	瀬古 詢大	親切友情賞	中平小・1年	寺内 万琴
	西野小・6年	日高 すず		中平小・2年	崎田 海斗
	大川小・6年	園田 心海		中平小・4年	河野 怜那
	島間小・6年	松村 心		中平小・6年	中村 咲太郎
	長谷小・6年	戸川 怜華		中平小・6年	日高 愛音
	南種子中・3年	廣濱 葵		南種子中・3年	神辺 楓華
	種中央高・3年	長野 諒		南種子中・3年	砂坂 弥紅
	種中央高・3年	有留 鈴菜	ボランティア賞	中平小・5年	砂坂 愛瑠
あいさつ賞	荃南小・4年	古市 裕愛		南種子中・3年	石堂 陽斗
	大川小・5年	木原 健心		種中央高・3年	河野 愛和
	種中央高・3年	西園 響輝		種中央高・3年	川内田 怜美

子どもの主張作文コンクール受賞作品

みんなの南種子ビーチに

荻南小学校 三年 小嶋 悠暉

ぼくは、この南種子町の美しい海がんに、みんなで楽しく遊べる海水よく場を作りたいと考えています。

うちゅうりゅう学生として、家族と種子島に来る前ぼくは「海水よく場がたくさんあって、学校が終わったら毎日、真つ先に海へ走って遊びに行くんだ。」と、勝手にそうぞうをしていました。けれども、いざ南種子町に来てみると、町内には海水よく場が一つしかなく、そこは、歩いて行けるきよりではありませんでした。まわりは海にかこまれて、泳ぎに、波が大きくて、遊泳きん止になっています。サーフィンはできるのに、どうしてはまた海水よく場い外は、泳ぐことができないのだろう。その答えとしてぼくは「わんになつていないから、波が大きくなって、

泳ぐことができないんだ。」と考えました。

むき出しの海がンをブロックでかこんでわんにすれば、波もおだやかになって、みんなが泳げる海水よく場になるはずですが、

でも、それを実げんするには、いくつかの問題点があります。種子島の風けいをこわしてしまふこと、工事をするのにばく大なひ用がかかること、わんを作るためのちようどいい砂はまがないこと、海がんにゴミがたくさんあることです。

しかし、これらの問題点は、多分かい決できると思います。わんのていぼうの土台は、コンクリートではなく、種子島にある岩石で作る、その上にしおに強いマングローブを植えれば、種子島の風けいをこわさずにすみます。全国各地の公共しせつやスーパーマーケットにば金箱をせつちしたり、インスタグラ

ムやブログを使って、そのじょうほうをのせたりすれば、ひつようなし金も集まります。りくをけずって出た砂を、そのまま海面にもつていけば、砂はまも広げることができます。

けれど、海がんのゴミは、そうかんだんにかい決することはできません。この前、近くの海がんに行ってみたら、ペットボトル、ビニールぶくろ、外国のビンなど、たくさんのごみが、海がんに流れ着いていました。

そのりようは、ばく一人ではどうにもできないほどのりようでした。どんなに美しい海がんでも、ゴミがあるとだんだん人が来なくなつてしまします。ゴミをなくすためには、みんなの心をついにし、ゴミを拾う活動をもつとふやさないといけせん。

今のぼくにできることは、海が

すが、いつの日か、わんの作り方などを学んで、ひつような知しきを身につけたいです。それに、海水よく場のデザインやせつけいもしてみたいです。もしもそれが実げんしたら、みんなが楽しく遊べる海水よく場が、この南種子町の新しいしせつとして生まれることになります。その時には、その海水よく場に「みんなの南種子ビーチ・MMB」という名前をつけようと思います。

地域に目を向けて

南種子中 二年 日高 星那

最近、中学生の地域行事への参加があまり見られなくなつて、いるような気がします。実際に私も、部活動や宿題などで忙しくなり、自分の自由な時間がありとれなくなつてくると、休みの日に行事に参加するのはちよつと面倒だなど思つていました。しかし、行事に行つてみると、楽しいことも多く、学べ

ることとたくさんあるというところが、だんだん分かるようになってきました。だから中学生でも、もつと地域行事に参加する人が増えることを期待して、私が地域行事に参加してよかったと思ったことを三つ紹介します。

一つ目は、地域の方たちとコミュニケーションをとることができるということです。私の住んでいる地域は、他の地域と比べて、あまり行事がなく、地域で集まることと言えば敬老会や運動会などしかありません。だから同じ地域の方々とゆつくり話をする機会をもてるこの二つの行事は、特に大事にすべきだと思っています。地域の方々の会話は、その行事の内容だけでなく、自分の好きなことなどを話しているうちに、共通の趣味を見つかることもあり、どんな話がふくらんでいくのほとても楽しいです。それによって、また参加したいと思う気持ちも出てくるように思います。

二つ目は、行事以外の場所でも挨拶ができるようになるということです。一緒に行事に参加し、話をすることで距離が縮まった方々とは、どこでお会いしてもためらうことなく挨拶できますし、挨拶の仕方も自然と変わってきたように思います。もちろんそれまでも当然のように挨拶すれば返してくださっていました。しかし、お互いにただ軽い会釈程度の挨拶だったのが、笑顔や言葉を添えての挨拶に変わってきたように感じています。そしてとても嬉しい気持ちになれるのです。例えば、朝、私がバス停に立っていると、「学校、いつてらっしゃい。」と言葉をかけてくださる方が増えてきました。

そうすると、朝からとても清々しい気持ちになり、その日のいいスタートとなるので、いい一日を過ごすことができます。

三つ目は貴重な体験をすることができるといことです。私は吹奏楽部に入ってから、部活

動団体として地域行事に参加できる機会が増え、地域の方々と接することが多くなりました。

ロケット祭りでは、パレードの先頭で演奏させていただきました。町民大運動会では、入場行進や開会式などの曲を担当させていただきました。それに本年度は、ロケット打ち上げ五十周年記念式典という大舞台でも演奏する場をいただき、多くの方々に、「さすが中学生だね。」とか「とても上手だったよ。」などと声をかけてもらいました。そんなときはいつも、私たちも地域に必要とされていることを感じ、こういういった地域行事に参加できる吹奏楽部に入ってよかったと改めて考えることも増えました。

更に今年の夏は、ここ種子島で離島甲子園が行われ、吹奏楽部も野球部の応援をするために参加しました。その時の地域の方々の大きな声援は強く印象に残っています。私たちは、地域の方々の大きな支えによって、

好きなことを精一杯頑張っていられるのだということを強く感じました。

しかし、中には「同じ地域に住んでいるというだけでは、よく知らない人と挨拶や会話をする勇気がでない。」という人もいることでしょう。そういう人こそ、まずは地域行事に参加してみてはどうでしょうか。きっと、自分の日常生活の中で、何だか笑顔になれる出来事があったり、貴重な体験ができたりすると思います。私ももつと地域に目を向け、地域の方々とのつながりを大切にしていきたいと思っています。





サロンからの活動報告

黒砂糖作り見学



黒砂糖作りの様子

2月9日(土)、「サロン平山」と長谷の「サロンつわぶき」合同で、西之表市の沖ヶ浜田での黒砂糖作り見学を行いました。昔ながらの砂糖作りの工程に、「懐かしい」「昔を思い出す」などの声が聞かれました。

見学後は「こっば」(黒砂糖のアメ)を買ったり、天女ヶ倉公園で昼食をとったりと、サロン同士の交流が図られました。

本町を拠点に

競輪選手種子島合宿

プロの競輪選手としてご活躍の松谷秀幸選手ら4人が、本町浜田集落を拠点に2月14日(木)～2月18日(月)にかけて合宿を行いました。

種子島は予想以上に起伏の激しいコースと、都市部と違い信号が少ないなどの理由から合宿場所としていい条件とのこと。種子島一周(150km)をトレーニングしました。

今後の活躍を期待いたします。



写真左から佐々木龍選手、佐々木和紀さん、松谷秀幸選手、佐々木真也さん(和紀さん、真也さんは5月から競輪学校へ)

熊毛チーム総合11位

県下一周駅伝大会



第66回鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会が、2月16日(土)から5日間にわたり開催され、本町出身者4人が出走しました。今年は、他市町村のエリアが集まる区間を4人が任せられ、力走しました。

【本町出身の出場選手】(敬称略)
富永大喜(上中)・霧島市消防局
岩元達樹(茎永)・志学館大学
高田蒼太(西之)・南種子中教諭
古市翔南(長谷)・種子島医療センター

上中本町集落で

ふれあいゲートボール大会

2月16日(土)、上中地区の本町集落が異年齢との交流を図るため、ゲートボール大会を農業者トレーニングセンターにおいて開催しました。

当日は老人部から小学生まで35人が参加し、異年齢の混合チームで競技を行いました。

ゲートボールに慣れない小学生に老人部からの手ほどきなどがあり、和気あいあいとした大会となりました。



第28回坂口杯

ちびっこバレーボール大会



2月17日（日）、坂口純徳さん（平山）の協賛による「第28回坂口杯ちびっこバレーボール大会」が、町農業者トレーニングセンターで行われました。

大会では、参加した3少年団4チームによる熱戦が繰り広げられました。また、参加者全員に記念メダルが贈られました。

○成績

- ・優勝 中平小A
- ・2位 長谷小
- ・3位 西野小

本町の枝物生産振興に期待

鹿児島県指導林家に認定

鹿児島県では、優れた技術や知識を有し、自らの林業経営を通じて地域林業の中核となっている林家を「指導林家」として認定しています。

このたび、古市道則氏（長谷）が枝物の生産振興に寄与していることが認められ「指導林家」として認定されました。

今後も本町のシキミ、ヒサカキなどの枝物生産振興に、更に寄与されることを期待します。



南種子柔道スポーツ少年団

結成10周年記念大会



2月24日（日）、南種子町武道館にて、南種子柔道スポーツ少年団結成10周年記念大会が、島内1市2町の小学生以下が参加のもと開催されました。

南種子柔道スポーツ少年団は結成から10年、立石学代表指導者のもとで全国大会にも数多く出場しております。

今後とも南種子柔道スポーツ少年団の活躍を期待します。

町民の安心できる暮らしのため

高規格救急車運用開始

熊毛地区消防組合南種子分遣所では、2台の高規格救急車を運用していますが、経年による更新のため、2月25日（月）に新型の高規格救急車が納車され、3月1日（金）から運用を開始しました。

平成30年は救急車出場件数が過去最高を記録しており、今回更新の救急車を活用しながら、町民の皆様へ安定した救急医療の提供を図ることとしています。





受彰おめでとうございます

たねやくきらめき表彰



育児サークルとよひめの皆さん

2月28日(木)、熊毛支庁において、「たねやくきらめき表彰」の表彰式が行われました。

この「たねやくきらめき表彰」は、地域の皆様の励みとなる活躍をされた方などを表彰するもので、本町からは、子育ての悩みなどを共有し子育て世代の自助力を高める活動を行っている「育児サークルとよひめ」の皆様が表彰されました。

今後の活躍を期待いたします。

河内温泉センター

来館者190万人達成

3月4日(月)、河内温泉センターでは、来館者数が190万人を達成した記念セレモニーを行いました。

190万人目の来館者は西海地区にお住まいの永吉イサ子さんで、お祝いの花束と記念品の温泉券が贈られました。

河内温泉センターは、町民の皆様の健康増進を目的として、開館しておりますので、ぜひご利用ください。



記念セレモニー実施の際に来館いただいた皆様と記念撮影

ご活躍を期待いたします

自衛隊入隊者壮行会



3月4日(月)、ひだか旅館において、南種子町自衛隊入隊者壮行会が行われました。

今年の入隊者は、肥後志男さん、日高大成さん、川内田怜美さん、日高みゆ奈さん、山中真夏さん、久木田竜之介さんの6人で、会ではそれぞれが今後の抱負を述べました。

各チーム技術を競い

種子島ロケットコンテスト

3月6日(水)から9日(土)にかけて、第15回種子島ロケットコンテストが開催されました。今回は出場チーム全84チームで延べ385人が参加し、モデルロケット競技とカンサットと呼ばれる模擬人工衛星による競技が行われました。

競技会当日は、強風により各チームが苦戦しましたが、お互いの技術などを発表するよい機会となりました。



各チーム技術やアイデアを持ち寄り競技に臨みました

地域での助け合いが大事です

発達障害サポーター養成講座修了式



本会の代表である種子島医療センター岩元二郎医師（写真左）

種子島四葉の会では、「発達障害のある子ども地域サポーター養成講座」を昨年6月から開催しており、3月9日（土）に講座の修了式が行われました。この取り組みは、全6回にわたり講座を開催し、発達障害や発達に偏りのある子どもたちの地域サポーターを養成しようというもので、今回本町では24人の参加者が発達障害サポーターとして修了しました。

子どもたちが考えた

宇宙へ届けアイデア献立

種子島宇宙センター50周年記念事業として、本町の小・中学生を対象に「宇宙飛行士に食べてもらいたい安納芋料理」アンケートを実施しました。

その中から大川小6年の園田心海さん考案の「種子島芋レーヌ（マドレーヌ）」が学校給食として提供されました。

3月11日（月）、大川小では宇宙センター所長など関係者による給食試食会も行われました。



第15回ガラスびんアワード

上妻酒造が審査員賞受賞



授賞式の様子（写真右が上妻寛大さん）と受賞した記念ボトル（写真左上）

日本ガラスびん協会が主催し、審査委員をリリーフランキーさん、富永美樹さんが務める「第15回ガラスびんアワード」の授賞式が東京都内で行われ、本町の上妻酒造製造の「南泉軌跡（種子島宇宙センター打上げ50周年記念）」ボトルが全国総数362点の中から審査員賞（富永美樹賞）を受賞しました。

受賞、誠におめでとうございます。

伊勢志摩パールジュエリーグランプリ

本町の田中清明さんが3位入賞

三重県志摩市の真珠寶飾店「パール・ファルコ」が主催する「伊勢志摩パールジュエリーグランプリ」において、海外や国内から出品された総数152作品の中から、本町の田中清明さん（茎永）が制作した作品「あこや貝に輝く一粒の真珠」が第3位に輝きました。

田中さん、栄えある受賞おめでとうございます。



田中清明さん（写真左）と作品を命名された田中ユキミの濱地光男会長（写真右）：受賞作品（写真右下）

民謡を披露しました！

西野小学校

西野小学校の児童は、民謡に取り組んでいます。地域の方から教わった「中西目の福祭文」「おっかんよう」「鉄砲伝来数え歌」を町音楽発表会などで披露してきました。

今年度は、熊毛ブロック老人クラブ連絡会主催の「ゆめ・ときめき」活動推進セミナー開催に当たってのオープニングで、「中西目の福祭文」を披露させていただきました。



少ない人数ですが、堂々と歌を歌っていました。大人数の場で発表する機会が、子どもたちの自信につながっています。

歌い継がれた歌や伝統ある踊りにもこれからも携わり、郷土を愛する心を育てていきたいと思っています。

6年生とのお別れの会・お別れ遠足

島間小学校

3月1日（金）に、6年生を送る会とお別れ遠足を実施しました。

はじめに、体育館で5年生主催の6年生を送る会が行われ、各学年から心のこもった出し物や手作りプレゼントなどが6年生へ送られました。

その後、全児童を5班に分けて、ウォークラリーへ出発です。今年は、小平山集落方面へ向かいました。雨風の多い週でした。

が、この日は風もなく午後からは快晴で、小平山ゲートボール場では、みんなでドッジボールや野球、バレーボールなどで遊んで楽しく過ごせました。



「職業人講話」を実施しました！

南種子中学校

キラキラ輝く職業人が南種子中学校に集結し、「職業人講話」が開催されました。多種多様な10人の社会人が中学2年生を対

象に話をしてくださいました。

全体会で自己紹介を聞いたあと、2人の職業人を選んで詳しい話を聞きました。どの方も、分かりやすく、熱く語っていたので、生徒の職業人を見つめる目は本当に真剣で、充実した時間になりました。

普段、社会人と話す機会がない中学生にとっては、職業人の生の声を聞き、職業に対する心構えや生き方について、触れることができる良い機会となりました。



そったく

啄

啐

教育のひろば

「種子島は、すばらしい。」

父は、間違いないという顔で、そう言っている。種子島に移住してきた父だからこそ、都会で暮らした経験があるからこそ、そう強く思うのかもしれない。海がきれい。星空がきれい。マングローブの自生林がある。わけを聞けば、次から次へ答えが出てくる。とにかく、自然が素晴らしいと感じているらしい。

しかし、ぼくには気になることがある。

ごみ問題。大気汚染。森林破かい。地球温暖化。砂漠化。テレビの報道番組で、繰り返し伝えられるワードだ。今、地球の自然環境が、よくない状況にあることは明らかだ。

種子島の自然がすばらしいことも、いつまでもは続かないのだろうか。

種子島の海では、サーフィンができる。実は、ぼくもやっている。海が好きな父にさそわれたことがきっかけだ。始めたのは、一年生のころだった。大きな波がこわかったし、何度やつても立つことができなかった。

だから、いやになってしまうことが多かった。ようやく乗れるようになったのは、三年生のころだ。六年生になった今、まだ上手だとは言えないが、空の広さと、海の大きさを感じる余裕が出てきた。とても気分がいい。種子島の自然のすばらしさを感じるしゅん間だ。だから、気になるのだ。環境問題のことだ。

そういえば、種子島の海岸にも、たくさんのごみが落ちている。どこからか流れ着いたものだ。だれかが捨てたものだと思うと腹が立つてくる。海をただようビニールぶくろやプラス

チックのストローのせいで、海がめがひどい目にあっているというニュースを見たこともある。とんでもない話だ。自然が減ったり汚れたりしたために、住むところがなくなってしまった動物達もいると聞く。許せない。どれもこれも、人間の仕業だ。

環境問題の原因を探れば、残念だけれどすべて人間にたどり着く。人間は、自分達の住むところを自分達の手でだめにしようとしている。きつと、こうしている今も、問題は進んでいるにちがいない。どうしたらいいのだろう。ぼくには、何ができるのだろう。

まずは、海だ。ごみをその辺りに捨てるなんてことは、絶対にしない。落ちているごみは、小さいものでも拾ってきちんと処分する。

それから、洗い物をするとき

は、洗ざいを余分に使わない。こうして、海や海岸が汚れるのを防ぎ、そこに暮らす生き物達を守ろう。

そして、続ける。このこと以外にも、種子島の豊かな自然を未来に残すためにできることをどんどん考え、行動を続けていこう。大きなことはできなくても、身近なところから始めよう。

種子島の自然がすばらしいことを、当たり前のことだと思っいてはいけない。ぼくたちが、ずっと種子島を守っていくのだ。何もしなければ、何も変わらないのだから。





離島割引カードの発行について

離島割引カード発行申請には、顔写真（上半身縦3cm、横2.5cm）と、本町在住を確認できるもの（運転免許証や健康保険証など）をご持参ください。（準住民を対象とした書類は役場企画課へお問い合わせください。）

発行は無料で、代理人

による申請も可能です。詳しくはお問い合わせください。

※準住民とは、本町の区域外に居住している18歳以下の児童・生徒等。

ただし、当該児童・生徒等を扶養している者が本町に居住していることが条件。

問Ⅱ役場企画課企画開発係 ☎1111（内線171）

町小規模修繕等契約希望者の登録申請について

町が発注する小規模な修繕等の契約に関し登録を希望される方は、必要書類を添えて役場建設課へ提出してください。

（年度ごとの登録になりますので、昨年申請された方も今回申請書の提出をお願いします。）

対象となる契約

登録された方を対象とする修繕等の契約は50万円未満で、内容が輕易かつ履行の確保が容易であると認められるものに限定します。

登録申請資格

・本町に主たる事業所を置く者で、希望業種を履行するために必要な資格許可等を有する者

・小規模修繕等の工事に関する能力を有する者

・南種子町建設工事請負業者指名選定基準実施要領に基づく資格者名簿に登録されていない者

登録申請の方法

役場建設課備え付けの小規模修繕等契約希望者登録申請書に次の書類を添えて、役場建設課管理係へ提出してください。

・法人については、法人町民税および固定資産税の納税証明書

・個人については、各町税の納税証明書

・希望業種を履行するために必要な資格・許可証等の写し

提出期限

5月7日（火）まで

問Ⅱ役場建設管理係 ☎1111（内線163）

たねがしま赤米館開館時間変更のお知らせ

たねがしま赤米館の開

館時間が4月から変更となります。

赤米館では、国無形民

俗文化財「種子島宝満神

社の赤米御田植祭」に関する資料などを展示して

おり、付属する調理加工室や和室は無料で使用できます。研修や会議などにぜひご利用ください。

変更後の開館時間

午前9時～午後5時

問Ⅱたねがしま赤米館 ☎7444

10月1日から消費税の軽減税率制度が実施されます

本年10月1日から消費税および地方消費税の税率が8%から10%に引き上げられ、同時に消費税の軽減税率制度が実施されます。

軽減税率の対象品目

は、大きく分けて①飲食料品（酒類・外食等を除

いたもの）、②週2回以上発行される新聞（定期購読契約に基づくもの）の2つです。

軽減税率制度の実施に伴い、事業者の方は、帳簿や請求書を税率ごとに区分して作成する必要があります。あるほか、レジやシステムの導入・改修・入替えが必要になる場合もありますので、早めのご準備をお願いします。

軽減税率制度に関する詳しい情報は、国税庁ホームページ（www.nta.go.jp）内の特設サイト「消費税の軽減税率制度」をご覧ください。

ご不明な点は、軽減税率コールセンター ☎0570（030）456、もしくは最寄りの税務署にお尋ねください。

事業者向け制度説明会

軽減税率制度は、対象

品目を取り扱う事業所だけでなく、消費税の納税義務がない免税事業者の方を含め、多くの事業者の皆様に関係する制度です。制度や軽減税率対策補助金についての説明会を開催いたします。

○開催日・時間・場所
個人事業者向け

5月22日（水）

・農業、漁業以外

午前10時～午前11時半

・農業、漁業

午後2時～午後3時半

町研修センター

法人事業者向け

5月8日（水）

午後3時～午後4時半

種子島合同庁舎

2階共用会議室

○説明会の内容

①消費税軽減税率制度の概要について

②事業者支援措置（軽減税率対策補助金）につ

つ

いて
③インボイス制度の概要について

問 Ⅱ 種子島税務署 ☎ 0440

申告所得税などの振替期日について

申告所得税および復興特別所得税ならびに消費税および地方消費税（個人事業者）の納税は、金融機関の預貯金口座から引き落としとなる「振替納税」が大変便利です。ぜひご利用ください。

平成30年分確定申告の振替納税の振替日

○申告所得税および復興特別所得税

・振替日 4月22日（月）

○消費税および地方消費税（個人事業者）

・振替日 4月24日（水）

問 Ⅱ 種子島税務署 ☎ 0440

感電事故防止のお知らせ

九州電力では、毎年3月～5月にかけて、鯉のぼりの掲揚や魚釣りなどによる感電事故防止のための活動を推進しております。

電線付近での鯉のぼりの掲揚や魚釣りは絶対行わないようにしましょう。万一鯉のぼりや釣りが糸が電線にかかった場合は、自分で取ろうとせずにお近くの九州電力までご連絡ください。

問 Ⅱ 種子島税務署 ☎ 0440



社協だより【町社会福祉協議会 ☎ 26-1703】

ボランティア活動保険について

平成31年度（平成31年4月1日～翌年3月31日）のボランティア活動保険の申し込みを開始します。

4つのコースがあり、基本タイプ（Aプラン）の場合、年間保険料は350円となっております。ボランティア活動中におけるさまざまな事故やケガなどを補償します。

他にもコースによって、保険料・補償内容・補償金額など異なりますので、町社協までお問い合わせください。

赤い羽根共同募金事業について

平成30年度赤い羽根共同募金配分金で町内の児童福祉施設3施設に絵本

やブロック、DVDなどを配布しました。

それぞれの施設で子どもたちに楽しんでいただいています。

今後も、町内の地域福祉事業の推進のために活用していきたいと思っています。



お詫びと訂正

平成31年3月1日発行の「社協だより」にて誤りがありましたので、次のとおり訂正し、お詫びします。

3ページ中の共同募金大口募金者ご芳名（正）株式会社山中建築（誤）株式会社山中建設

「はやぶさ2」 タッチダウン成功!!

2月22日(金)、小惑星探査機「はやぶさ2」が、小惑星 Ryugu (リュウグウ) に、タッチダウン(接地)させ、プロジェクトイル(弾丸)の発射を含めた試料採取のための、すべてのシーケンスが完了したことを確認しました。

わずか6メートル幅の領域へのピンポイントタッチダウンを試みた非常にチャレンジングな試みでした。

「はやぶさ2」は2020年末頃に地球に帰還する予定です。



タッチダウン直後の画像

移動宇宙教室の 実施について

種子島宇宙センターでは、次世代を担う子どもたちに体験学習を通して宇宙および宇宙開発を身近に感じてもらう、小学校職員の方々に宇宙開発の現状および意義、JAXA業務の成果や種子島宇宙センターの事業内容をより理解してもらうことを目的として移動宇宙教室を開催しています。

昨年度は島内の小学校へ向う20教室を開催しました。ロケット編では、ペットボトルロケットやバルーンロケットの製作・打ち上げを体験したり、宇宙食編、極低温編、大気圧・真空編など、子どもたちに製作や実験を通して楽しく体験してもらいました。

今年度も、多くの子どもたちに、宇宙やロケットへの興味・関心をもってもらい、さらに種子島宇宙センターを身近に感じ

てもらえるよう取り組んでいきます。



教室開催の様子

種子島宇宙センター 特別公開2019開催!

今年も種子島宇宙センター特別公開を開催いたします。

開催日..5月26日(日)
時間..午前10時~午後4時
場所..種子島宇宙センター

今年は、2020年度に試験機の打ち上げを予定しているH3ロケットの打ち上げ設備の公開をはじめ、親子で楽しめる企画や出店もあります。

また、海上保安庁の灯台150周年記念イベントの一環として、種子島海上保安署によるイベントを同時開催予定です。

詳しい内容については、ファン!ファン!JAXA!種子島宇宙センターホームページにてお知らせいたします。

福祉車両を導入しました

種子島宇宙センターでは、スロープ付き福祉車両を導入しました。施設見学などで利用を希望される方は、宇宙科学技術館(☎269244)までお問い合わせください。



よろ~ちえ 町おこし

～地域おこし協力隊活動報告～ **(21)**

南種子町
地域おこし協力隊

横山 勉



いよいよ新年度のスタート、そして来月には平成から元号が変わる「新時代の幕開け」となります。「南種子の情報発信」も新たな気持ちで臨んでいきたいと思っています。

そんな中、先月も町内で行なわれたイベントなどをいろいろ撮影しに行きました。中でも特に印象に残っているのは、今回で15回目を迎えた「種子島ロケットコンテスト」です。島外から参加84チーム、300人以上の手作りロケット技術者たちが集結してのガチンコ勝負が種子島宇宙センターで繰り広げられました。

当日は各チームが強風に苦戦

協力隊情報発信QRコード



YouTube
種子島みなみたねチャンネル
「ロケットコンテストリスト」



Instagram



Facebook

を強いられベストコンディションとは言えない状況。しかし撮影していて感じたのは打ち上げ失敗や機体不動でリタイアしても目の輝きは消えていなかったこと。「なぜ失敗したのか」「どうして動かなかったのか」などをきちんと分析して次につながる反省をする。失敗を恐れない若者の姿”がありました。この様子は協力隊のユーチューブ「種子島みなみたねチャンネル」やフェイスブック、インスタグラムなどでご覧ください。

今年度もイベント盛りだくさんの南種子町の1年をどんどん撮影・公開していきますのでどうぞお楽しみに！

広田遺跡ミュージアムだより【広田遺跡ミュージアム ☎ 24-4811】

広田の岩穴焚きを開催！

3月10日（日）、広田遺跡語り部の会の皆様によって、岩穴焚きの体験が行われました。

当日は、時々雨の降るあいにくの天候でしたが、ジュニア学芸員の会員をはじめとする50人近くの方々が参加しました。

岩穴焚きは、広田集落に伝わる伝統の蒸し風呂。参加した子どもたちは、岩穴の暑さに最初は驚いていましたが、とても気



持ちが良かった！と口々に話をしていました。

この日は、他にも紙芝居体験、縄ない体験なども行いました。紙芝居は、松寿院を題材にした「たねがしまのおんなのさま」。この紙芝居は、兵庫県在住の田村きよ子さん寄贈のもので、松寿院の業績が分かりやすく描かれていて、子どもたちにも大好評でした。



不眠症と睡眠薬

公立種子島病院

医師 小嶋 秀治

種子島に来て、最も驚くことの1つが、睡眠薬の使用がとて多く、睡眠薬の選択や使用方法が誤っていることです。今回は、より良い睡眠のためにできること、睡眠薬の危険性について説明します。

不眠症の診療目標は「目の生活に支障がないようにすること」

驚いた方もいらっしゃるかもしれませんが、眠れるようにすることではなく、眠れるように環境を整えながら、一時的に補助として睡眠薬を使うこともあるというのが本来の診療です。

睡眠をよくするためにできること

- ① 眠くなつてから寢床に行く
- ② 睡眠時刻を決めず起床時刻のみ決める
- ③ 夕方以降には、カフェイン摂取（お茶、コーヒー）をしない
- ④ 夕方以降には、テレビ・パソコンなどの画面を見ない
- ⑤ 寝る前に、首筋をもんだり、肩周りや足首周りの筋肉を動かす

睡眠薬のリスク

睡眠薬には、いろいろな種類があります。最も多く用いられているベンゾジアゼピン系は、最もリスクが高いです。それは、鎮静作用（頭をぼんやりさせる）と筋弛緩作用（筋肉に力が入りにくくなる）によるものです。

① 転倒のリスクが2～3倍

転倒すると特に高齢者は骨折しやすいです。例えば、大腿骨が折れると、1年後には実に10人に1人は亡くなります。

② 認知症のリスクが1.5倍（エチゾラムは1.8倍）

皆さんが、「安定剤」と言っている睡眠薬は、将来の「不安定材料」です。

厚生労働省ホームページに「健康づくりのための睡眠指針」が掲載されています。「睡眠指針2014」で検索してみてください。



年金だより【役場保健福祉課福祉年金係 ☎ 26-1111（内線 134・135）】

産前産後期間の保険料免除について

国民年金の被保険者が出産を行った際に、その出産前後の一定期間の保険料について納付を免除とし、当該期間を保険料納付済期間に算入するという制度が始まります。

対象期間は、出産日（予定日）に属する月の前月から翌々月までの期間となります。

届出については、出産予定日の6カ月前から役場に届出を行うことができます。詳しくは、福祉年金係までお問い合わせください。

今年度の保険料は？

平成31年度の国民年金保険料は月額16410円となっています。ただし、6カ月や1年もしくは

は2年分の前納、口座振替等による前納で、保険料が割り引かれる制度もありますので、ご活用ください。

学生納付特例

学生の方で納付が困難な場合、申請することにより、納付の特例猶予を受けることができます。（学生証・在学証明書が必要です）

昨年申請された方も毎年申請が必要になりますのでご注意ください。

なお、一般免除の申請については、7月からの受付になります。



新年度スタート！

この4月から新生活を始めた、という方も多いのではないだろうか。お引越しやお片付けがひと段落したら、町立図書館へ来てみませんか？

利用者登録をした日から、本を借りることができます。カードを作る際は、本人確認書類（免許証や保険証）をお持ちください。

1人5冊まで、2週間借りることができます。

町立図書館は、町役場のすぐ近くにありま。役場での手続きついでに、ぜひ足をお運びください。お待ちしております。



町立図書館外観

「松寿院」の紙芝居をご寄贈いただきました。

種子島出身（兵庫県在住）の田村きよ子様から、特製の紙芝居をご寄贈いただきました。

「種子島の女殿様 松寿院」のお話を、子どもたちにもわかりやすく伝えられる素晴らしい紙芝居です。

町内で活動されている読書ボランティアグループ「南種子町おはなし子ども会」の皆様や、子どもたちに読み聞かせする機会のある方に、ぜひ利用していただきたいと思います。田村様、ありがとうございました。



おはなし子ども会の方と紙芝居

地域包括支援センターだより【地域包括支援センター ☎ 24-1660 ☎ 26-2035】

「平野29の会」のご紹介

平野集落では、毎月1回第一土曜日にサロンを開いています。

きっかけは、65歳以上になると集落行事の参加も減り、「集落の人の交流が希薄になった」、「集落の情報が得られなくなつてさみしい」などの声がかかれたからです。

また、日中はまだまだ元気で働いている人も多いため、夜間に「ワンコイン居酒屋」として開催することとなりました。

サロンはどうしても女性主体となりがちですが、男性も比較的参加しやすく、アルコールの力も加わり、色々な話題が出て、集落内の情報交換の場となっています。

最近では、健康にいいこともしようと、毎週「歩

こう会」や「健康体操」を実施するなど、居酒屋から健康づくりへの取組みも始まりました。

平成28年12月から始まったこの活動は、参加者は20人余りと多くの方に来ていただけるようになりました。

今後は、元氣な高齢者を目指して文化的な分野へも活動範囲を広げていきたいと考えています。



わが家のアイドル



まえや るな
前屋 瑠那ちゃん

平成 27 年 5 月 1 日生まれ
浩之さん・遥香さんの女の子（上中）

ご家族からひとこと

歌とダンスとプリキュアが大好き！保育園で覚えた歌をいつも聞かせてくれます。これからも元気いっぱい笑顔いっぱいのるなでいてね♡



あまだ そうた
雨田 崇汰くん

平成 27 年 7 月 16 日生まれ
展幸さん・郁子さんの男の子（上中）

ご家族からひとこと

その優しい笑顔は、私たちを健やかにしてくれます。ただ、“わっ！”とおどろかせるのはやめてね。

悠久の時

南種子町には数多くの文化財があります。町教育委員会の調査成果について連載します。

荃永中之町の大踊り

秋の願成就祭の日、荃永では江戸時代から連綿と続く大踊りが奉納されます。

昨年は、荃永の中之町の「さんご踊り」が大踊り「さんご踊り」が、詠吟として踊られました。

詠吟とは、その年に一番手で踊られる大踊りのことです。二番手で踊られる大踊りを詠吟前といいます。

中之町の「さんご踊り」



には、「とたか千代女」という演目があり、品のある、格別に良い踊りだと言われています。

なお、宝満神社では、毎年 4 月 3 日の午前 9 時頃から赤米館近くの御神田で、国指定「種子島宝満神社の御田植祭」が開催されます。ぜひ見学してみたいかがでしょうか。

4月の予定

■行事・イベント等

日	曜日	行事名	時間・場所	日	曜日	行事名	時間・場所
3	水	種子島宝満神社の御田植祭	8:30～ 荃永地区	20	土	青少年育成の日	
4	木	母子手帳交付	13:30～ 研修センター	21	日	家庭の日	
7	日	鹿児島県議会議員選挙				南種子町長・南種子町議会議員選挙	
9	火	すくすくサロン	10:00～ 福祉センター生きがい活動室	23	火	のびのび赤ちゃん教室	10:00～ 福祉センター生きがい活動室
16	火	女性がん検診(17日まで)	9:00～ 福祉センター生きがい活動室	25	木	乳幼児健診	9:30～ 福祉センター生きがい活動室

■日曜祝祭日在宅当番医

日	在宅当番医	所在地	電話
7	公立種子島病院	南種子町	26-1230
14	種子島医療センター	西之表市	22-0960
21	百合砂診療所	西之表市	28-3901
28	種子島医療センター	西之表市	22-0960
29	公立種子島病院	南種子町	26-1230
30	種子島医療センター	西之表市	22-0960

■公立種子島病院の各科診療日

診療科目	診療日
小児外来	毎週火曜と木曜の午後
眼科	1、2、22、23日
耳鼻咽喉科	11、25日
整形外科	毎週火曜日
消化器外科	12、26日

■日曜営業スタンド当番店

日	当番店
7	(有) 永松産業南種子給油所
14	(有) 和人組南種子給油センター
21	種子島石油(株) 南種子給油所
28	(有) 船川石油店上中給油所

5月7日(火)は
軽自動車税の
納付期限です。
納期内納税に
心掛けましょう！

(氏名)	(年齢)	(地区)
福 伸武	92	長谷
中竹 二男	77	荃永
池山 眞弓	67	上中
河野 智津子	90	上中
日高 キヌ子	82	上中
立石 トキエ	100	上中

おくやみ

(氏名)	(保護者)	(地区)
三山 稀	(大作・めぐみ)	平山
中峰 結音	(啓介・葉月)	上中
高田 英太	(充昭・明華)	下中

うぶごえ

町民のうぶごえ
(2月28日まで届出分)

香典返し(ご寄付お礼)
(2月28日まで届出分)

社会福祉協議会では、次の方々から香典返しのご寄付をいただきました。
故人のご冥福を心からお祈りし、ご芳志は社会福祉事業推進のために活用させていただきます。
ありがとうございます。

()は続柄と故人の氏名(敬称略)
添谷 ハツエ (夫・清美)
中竹 良子 (夫・二男)
福 昌子 (夫・伸武)
河野 廣一 (母・智津子)
立石 喜久男 (母・トキエ)

人の動き 2月28日現在

総人口(人)	5,699 (－ 8)
男(人)	2,829 (－ 3)
女(人)	2,870 (－ 5)
世帯数(戸)	2,965 (－ 9)

()は前月比

火災・救急出動状況

	火災	救急
2月	1件	18件
累計	3件	45件

※累計は平成31年1月から

交通事故発生状況 3月15日現在

	発生	死者	傷者
南種子町	1 (+ 1)	0 (± 0)	1 (+ 1)
中種子町	1 (－ 1)	0 (± 0)	1 (－ 1)
西之表市	7 (+ 4)	0 (± 0)	9 (+ 6)
計	9 (+ 4)	0 (± 0)	11 (+ 6)

()は昨年比

南種子中学校卒業式

3月13日(水)、南種子中学校卒業式が行われ、今年度卒業生42人(男子21人・女子21人)が3年間の中学校生活を終えました。

式は、在校生や保護者、来賓の方々が見守るなか行われ、町長をはじめとする来賓の方々に



よる祝辞や、在校生送ることばや卒業生別のことばなどがありました。

式の締めくくりには、卒業生による合唱が行われ、慣れ親しんだ学び舎をあとにするさみしさに涙する姿も見られました。



広報みなみたねに 有料広告を 掲載しませんか？

■広告月額

1枠 10,000円

■掲載場所

広報紙裏表紙の
カラーページ

■掲載サイズ

縦 12.5cm × 横 5.5cm

※このお知らせの枠が1枠
の実寸になります。

■申込締め切り

掲載号の前月5日まで

詳しくは、役場企画課企画
開発係までお問い合わせくだ
さい。

■問い合わせ先

役場企画課 企画開発係
☎ 1111 (内線 171)

ECCジュニア

みなみたね教室

春の入学キャンペーン

2019年4月20日(土)まで

無料体験レッスンに参加された方

✿ クリアファイル&ノート
プレゼント

期間中、学習を開始された方

✿ 入学金0円+ペンケース
プレゼント

入学・進級された方から抽選で
ECCが夢を叶えます

✿ その夢、叶えます (10名)

✿ YouTuberデビューを応援 (100名)

～無料体験レッスンのご案内～

対象年齢：2歳児～中学生

お電話で随時受け付けます。
お気軽にご連絡くださいませ



講師 畠中愛

TEL 080-2758-3974

種子島 本格焼酎

優等賞受賞
南泉
なんせん

平成30酒造年度
鹿児島県 本格焼酎鑑評会



SNS
はじめました



南種子町中之上2480

TEL:0997-26-0012

<http://kouzuma-shuzou.com>

上妻酒造株式会社

広報紙に掲載する有料広告を募集しています。詳しくは役場企画課企画開発係まで。☎ 1111